

3

1

CS異動者たちが

振り返る、

上長から学んだこと・

感謝している関わり

尊敬する先輩をGeminiで再現して 壁打ちしている

得意先との関係づくりがうまく、特に準備しないで打合せに行って、論理的には出てこないアイデアを臆せず話し、話をまとめてしまうすごい先輩がいる。自分は論理的に考えてしまうが、そのアプローチは頭打ち感があると感じている。先輩の発言の文字起こしをGeminiに食わせて、企画を考えるときに、先輩ならどう言うか壁打ちしている。

関係性を作る力の大切さを実感した

二配の得意先の業務では、博報堂が複数のエージェンシーをまとめてIMCをリードする役割が求められる。

チームリーダーの先輩は、多くの関係者にモチベーション高く動いてもらう言い方や、長期的なチームビルディングがうまい。自分は合理的な正しさで押すタイプだったけれど、関係構築や人間力の大切さを目の当たりにして、身につけていきたいと思うようになった。

理不尽な指摘メールを笑い飛ばして、 応援してくれた

得意先から長文の理不尽な指摘メールが送られてきたとき、先輩たちに見せたら、「あるある！」「（冗談で）読み飛ばしていいよ」と笑って、返信の仕方や次にどう生かすかを教えてくれた。自分一人で重く受け止めすぎないで済み、乗り越えることができた。

「お前、ダサイね」の一言が、 自分のやる気スイッチを押してくれた

かつての自分は、仕事は人生の一部、効率的にやればいいと、どこか斜に構えていた。そんな自分に、イケイケの部長が一言「お前、ダサイね」。衝撃を受けたが、なるほど！と心底思った。ドライな姿勢では楽しくないと内心もどかしかった自分のやる気スイッチを押してくれた。

その一言をきっかけに、「他の人がやれていないことをやるのがカッコいい」と、競合や案件開拓に高いモチベーションでまい進できるようになった。

異動後も初配時代の先輩から アドバイスをもらっている

初配時代の先輩には、異動後も話を聞いてもらうことがある。乱れた感情やメンタルの立て直し方でアドバイスをもらったりする。二配の部署で後輩の指導に悩んで相談したときは、「後輩もあなたのこと変だっているよ」と言って、マネジメント1年生みたいな本を教えてくれた。自分の“普通”と後輩の“普通”は違うんだと思えるようになり、悩みが軽くなった。

新しい企画を提案していく姿勢や 行動を後押ししてくれた

初配のMPの部署では、ルーティーンの仕事とは別に、向き合いの媒体社の市況をよくするための新しい企画を考え、自ら仕掛けていくことが求められた。

メンバーがやりたいアイディアを持ち寄る場があり、現業の立場を超えて自由に動くことを上長は許容してくれた。

とても楽しかったし、仕事において自分がいる意味や介在する価値を常に意識するきっかけになった。



CS異動者たちが 振り返る、 上長から学んだこと・ 感謝している関わり

CS異動者は、先輩の言動や背中から刺激を受けて、それぞれの成長につなげています。苦しい場面での温かい関わりによって救われたという声も。CS異動者へのインタビューで出てきたエピソードをご紹介します。

尊敬する先輩をGeminiで再現して 壁打ちしている

得意先との関係づくりがうまく、特に準備しないで打合せに行って、論理的には出てこないアイデアを臆せず話し、話をまとめてしまうすごい先輩がいる。自分は論理的に考えてしまうが、そのアプローチは頭打ち感があると感じている。先輩の発言の文字起こしをGeminiに食わせて、企画を考えるときに、先輩ならどう言うか壁打ちしている。

新しい企画を提案していく姿勢や 行動を後押ししてくれた

初配のMPの部署では、ルーティーンの仕事とは別に、向き合いの媒体社の市況をよくするための新しい企画を考え、自ら仕掛けていくことが求められた。
メンバーがやりたいアイデアを持ち寄る場があり、現業の立場を超えて自由に動くことを上長は許容してくれた。
とても楽しかったし、仕事において自分がある意味や介在する価値を常に意識するきっかけになった。

関係性を作る力の大切さを実感した

二配の得意先の業務では、博報堂が複数のエージェンシーをまとめてIMCをリードする役割が求められる。
チームリーダーの先輩は、多くの関係者にモチベーション高く動いてもらう言い方や、長期的なチームビルディングがうまい。自分は合理的な正しさで押すタイプだったけれど、関係構築や人間力の大切さを目の当たりにして、身につけていきたいと思うようになった。

理不尽な指摘メールを笑い飛ばして、 応援してくれた

得意先から長文の理不尽な指摘メールが送られてきたとき、先輩たちに見せたら、「あるある！」「（冗談で）読み飛ばしていいよ」と笑って、返信の仕方や次にどう生かすかを教えてくれた。自分一人で重く受け止めすぎないで済み、乗り越えることができた。

「お前、ダサいね」の一言が、 自分のやる気スイッチを押してくれた

かつての自分は、仕事は人生の一部、効率的にやればいいと、どこか斜に構えていた。そんな自分に、イケイケの部長が一言「お前、ダサいね」。衝撃を受けたが、なるほど！と心底思った。ドライな姿勢では楽しくないと内心もどかしかった自分のやる気スイッチを押してくれた。
その一言をきっかけに、「他の人がやれていないことをやるのがカッコいい」と、競合や案件開拓に高いモチベーションでまい進できるようになった。

異動後も初配時代の先輩から アドバイスをもらっている

初配時代の先輩には、異動後も話を聞いてもらうことがある。乱れた感情やメンタルの立て直し方でアドバイスをもらったりする。二配の部署で後輩の指導に悩んで相談したときは、「後輩もあなたのこと変だって思っているよ」と言って、マネジメント1年生みたいな本を教えてくれた。自分の“普通”と後輩の“普通”は違うんだと思えるようになり、悩みが軽くなった。

能力開発のための情報・ツールのご紹介

メンバーの方々と対話し「成長」を考える際の参考となる情報やツールを用意しています。
また、研修やリスキングなどの能力開発の機会も、メンバーの方々にぜひご案内ください。

部署長向け情報・支援ツール

AIによる格納データの
分析機能も開発中です。
ご期待ください！

「HRアナリティクス」(成長ダッシュボード)

●個別分析

博報堂で働く職員・契約社員一人ひとりのワークコンディションやスキルレベルなどを一覧でご覧いただけます。メンバーの状況把握などにご活用ください。

※入社タイミングや所属、回答状況により格納データが異なりますのでご理解ください。

●組織分析(部門/部署)

所属員の情報・項目を、部門/部署単位で可視化しています。組織運営や業務アサインなどに活用ください。



「管理職ガイド」

「のびる人事」サイト内に、「管理職ガイド」が新たにオープンします。

こちらでは、管理職研修の資料や動画、ダイアログの方法など、管理職として押さえておく必要のある内容を、まとめてご覧いただけます。



「キャリア相談窓口」

人材開発室では随時、キャリア相談を受け付けています。キャリアカウンセリングに関連する公的資格を持った担当者が対応いたします。HDYグループで働く上で相談してみたいことがあれば、お気軽にご相談ください。



研修、能力開発の機会



ビジネススキルUPプログラム

2020年度に開始した、ベーシックなビジネススキルを伸ばす職能プログラム。2025年度より、職種にかかわらず広く受講機会を開放した「博報堂 基本のキ」シリーズを追加し、全15講座を実施中です。

リスキング

- ・約250種類の社外研修プログラムが受講可能。年に2回、申請を受け付けています。
- ・2025年度下期は、戦略的強化領域の「生成AI」「コンサルティング」「CRM/EC」関連のプログラムを拡充しています。